

令和8年度北部公民館「地域の状況、地域の課題、重点目標」(案)

1. 地域の状況

北部公民館区は、市の北東部に位置し、八千代市と隣接しており、昭和29年4月1日設立され船橋市と合併した旧豊富村内にある。本地域は、古い伝統が残る地域で、果樹栽培や畑作などの農業を中心としており、豊かな自然が残る貴重な地域である。アンデルセン公園をはじめ、千葉県立船橋県民の森や大神保青少年キャンプ場などがあり、市民の憩いの場となっている。対象地域は、古和釜町から神保町までの広範囲の12.130km²となり、面積は公民館区で最大となる。対象人口は令和7年4月1日現在2,915世帯、5,517人である。少子高齢化が進んでおり65歳以上の高齢者が37%以上を占め、市内でも高齢化率が高い地域となっている。また、管区内の小・中学校は各1校だけで、児童数、生徒数とも減少傾向にある。

2. 地域の課題

- (1) 小学校(7学級123人)・中学校(4学級71人)の児童生徒数が少なく、管区全体の人口も減少傾向にある(R6.4.1 5,580人 R5.4.1 5,713人)。
- (2) 65歳以上の割合(37%)が高く「生涯学習に関するアンケート」(以下「アンケート」)の結果、「居住地域に心配なこと」として、高齢者の孤立(32.29%)、地域活動における後継者不足(19.79%)を挙げる意見が他のブロックと比較して多い。
- (3) 「アンケート」の結果、学びの成果を自分以外のために活かしたい割合が、市内ブロックのなかで最も低い。(30.85%)

3. 重点目標

- (1) 今後も地域の団体・近隣の学校などと連携・協力し、地域の資産を活かした特色ある公民館事業や地域の行事を共催で実施することで、地域住民の交流と学社連携を目指していく。
- (2) 行政機関や地区社会福祉協議会などと連携・協力をし、高齢者の健康寿命を延ばし健康で健やかな生活を過ごせるような事業を企画し、高齢者の社会参加と健康の維持・増進を図る。
- (3) 地域の方々が楽しんで参加してもらえるような魅力ある事業や地域の特色を活かした事業を企画し、広報紙や公民館報を通し、学習機会や情報の提供をし、人と人が交流することで地域の活性化を図るとともに、サークルに発展するよう努める。
- (4) 北部地区公民館の基幹館として地区館との連携を図り、広域事業の実施や施設管理などの支援に努める。

【令和8年度】北部公民館事業計画（案）

番号	課題内容	今後の取組（事業名）	取組（事業）の具体的な内容	対象	期間	講師
	新規事業は番号に○を記載		※実施する事業の具体的な内容を記載	※事業の対象をプルダウンで選択		
1	読書に親しむ機会の充実	読書感想文教室	読書感想文の書き方及び夏休み期間中の読書の奨励	青少年	7月	元小学校教諭
2	学校を地域全体で支援していく体制の推進	クラブ活動支援事業	豊富小学校のクラブ活動の指導	青少年	5～2月	未定
3	青少年の健全育成・居場所づくり	ふなばしハッピーサタデー事業	陶芸体験・パラスポーツ・料理・工作他	青少年	5～3月	陶芸家・スポーツ推進委員会 他
4		とよとみスタディスペース	予約のない部屋を勉強スペースとして開放	青少年	4～3月	なし
5		子どもまつり	子供達に日頃の活動成果の発表の場と遊びの場を提供し、親子間地域の異世代との交流をはかり、地域の子育て支援体制作りを促進する	青少年	8月	なし
6	ライフステージに応じた学習機会の提供	菊づくり講習会	菊の本格的な三本仕立てを苗木から開花までを実習し、発表の場として文化祭への出展を目指す	成人一般	4～10月	菊花園芸士
7		歴史講座	歴史的人物の生涯と時代背景を座学と散策で学習	成人一般	12月	まなび船橋
8		はじめての陶芸体験	初心者向けの作陶	成人一般	1～2月	陶芸家
9		終活を考える	リカレント教育を意識した入口的講座として相続にかかわる必要な手続き等について学ぶ機会を提供する	成人一般	7月	ファイナンシャルプランナー
10		初めての古文書体験	江戸時代に書かれた古文書を読む	成人一般	7月	國學院大學兼任講師
11		交流分析「エゴグラム」講座	エゴグラム診断にみる家族関係の現状把握と改善：少子化の進む家庭環境の中で、親子・夫婦・祖父母等の関係を心理学から見直し、実践する方法を学ぶ	成人一般	11月～12月	日本交流分析学会評議員 石合 重利
12		北部地区合同事業「星空を見る」			その他	11月～12月
13	多文化共生のための学習機会の提供	世界を知ろう 世界の食文化体験	日本在住の外国人講師を招き、各国の料理・デザート作りをとおり、外国の文化を知る	成人一般	未定	未定
14	家庭の教育力を高めるための学習機会の提供	本館家庭教育セミナー	家庭教育に関する学習	成人一般	未定	未定
15		就学時健診等における子育て学習	子育てについての学習	成人一般	11月	未定
16	高齢者一人暮らしへの支援体制の強化・充実及び健康寿命の延伸につながる食育の推進	料理サロン	季節の食材を調理することでIADL（日常生活動作）の向上を目指す	高齢者	5・10月	未定
17	高齢者の生きがいづくり・仲間づくり	豊富寿大学	教養・健康に関する学習とスポーツ体験	高齢者	5～2月	船橋障がい者スポーツ協会他

【令和8年度】北部公民館事業計画（案）

番号	課題内容	今後の取組（事業名）	取組（事業）の具体的な内容	対象	期間	講師
	新規事業は番号に○を記載		※実施する事業の具体的な内容を記載	※事業の対象をプルダウンで選択		
18	健康を保持するための学習機会の提供	介護予防教室	介護予防の基礎的な知識を学習・体験する	高齢者	9～10月	未定
19		ふなばしシルバーリハビリ体操教室	ふなばしシルバーリハビリ体操及びヘルスマーケティング	高齢者	4～3月	ふなばしシルバーリハビリ体操指導士
20	社会教育関係団体の活動支援	社会教育関係団体研修会	サークル活動の意義について学習し、活動・決算報告等に係る説明	その他	4月	公民館職員
21		サークル活動見学・体験	減少傾向にある社会教育関係団体の活動を支援する	その他	11月	なし
22		北部公民館サークル活動展示	北部公民館で活動するサークルや地域団体の活動の成果や作品を展示	その他	4～3月	
23	家庭や地域における学校外活動の充実	0・1・2歳ほかほか広場	保護者同士の情報交換、親子のスキンシップ遊び、紙芝居等	その他	5～2月	児童ホーム職員
24		小学生わくわくタイム	簡単工作、ゲーム大会等	その他	5～2月	
25	スポーツ・レクリエーションの充実	卓球開放	卓球台の個人開放	その他	4～3月	なし
26	世代間交流の推進及びパラスポーツ・レクリエーションの充実	豊富地区体育レクリエーション大会	ウォークラリー	その他	10月	なし
27		みんなでポッチャ体験	健常者・障害者を問わずに小学生～高齢者がチームに分かれて、ポッチャを体験	その他	6・10・1月	豊富地区スポーツ推進委員会
28	芸術文化活動の推進と地域住民の交流の場	第52回利用団体文化祭	北部公民館を利用するサークルび主催事業の作品展示・発表、豊富小・中・高等学校及び船橋特別支援学校の児童生徒の作品展示等	その他	10・11月	なし
29	芸術文化活動の推進	とよとみジョイフルコンサート	地域ふれあいコンサートの一環として開催	その他	2月	未定
30		とよとみクリスマスコンサート	地域で気軽に楽しめるクリスマスコンサート	その他	12月	未定
31		ウクレレファイフイコンサート	地域で気軽に楽しめるウクレレコンサート	その他	9月	
32	公民館活動の情報発信	とよとみだよりの発行	事業等の報告・お知らせ、地域のニュース	その他	5・10・1月	なし

令和8年度二和公民館「地域の状況、地域の課題、重点目標」(案)

1. 地域の状況

二和公民館は京成電鉄松戸線二和向台駅前に位置しており、駅周辺を中心に概ね住宅化されているが地区内には農地も点在している。

地域の北端部に昭和49年4月に設置され、平成3年10月1日、現在地に北図書館・二和連絡所(現出張所)との複合施設として新築移転オープンした。管区内には小学校2校、高等学校1校があり、二和東、二和西の令和7年4月1日現在の世帯数は7,653世帯、人口は17,138人で、65歳以上の人口比率は25%であり市平均の24%を上まわる。利用者は二和地区を中心に、咲が丘、三咲などの隣接地域に加え、交通の便等、立地条件にも恵まれ京成電鉄松戸線の市内各地域や鎌ヶ谷市など広範囲から来館している。

2. 地域の課題

- (1) 利用団体の高齢化や固定化が進み、コロナ禍により活動が困難となった団体や、会員および講師の高齢化を原因とした解散など、社会教育関係団体が令和元年7月1日現在88団体から令和8年1月1日現在69団体と減少傾向である。これは地域の人々のつきあいの疎遠や、地域コミュニティの弱体化も関連し、公民館が人と人をつなぐ役割として、既存団体の支援および新規団体の育成を図る必要性がある。
- (2) ここ数年二和東、二和西の高齢化が市全体を上回る中、引きこもりや孤立を防ぐ対策と、生きがいづくりや健康づくりの場の提供といった学習支援、また、災害時等の情報を得るためのデジタルデバイド対策としてICTを活用し高齢者への生活をサポートすることが必要である。
- (3) 災害時には、地域コミュニティによる活動の重要性が指摘されている一方で、核家族世帯の増加、働き方の変化やライフスタイルの多様化等に伴う地域生活における日常的な関わりやふれあいの機会の減少等から、地縁コミュニティの希薄化が懸念される。

3. 重点目標

- (1) 社会教育関係団体を講師に招いた事業や団体間の交流の場を設ける等、日ごろの活動成果を発表する機会を充実させる事業を実施する。また、様々なライフステージに応じた事業を展開することで、サークル化につながるよう支援に努める。
- (2) 高齢者の引きこもりや孤立防止につながる事業を実施し、併せてデジタルデバイド対策や健康づくりにも重点を置き、高齢期を健康で豊かに暮らすための場を提供する。
- (3) 幅広い世代が参加できる事業を実施するとともに、地域のコミュニティの場として利用を促進し、気兼ねなく立ち寄れる公民館を目指す。また、二和地区自治会連合会と連携し、災害時における各家庭での備えや自治会等の備蓄品について確認できる機会を提供し、自宅避難や自主避難時の留意点を学べる事業と併せて、多発する詐欺・詐欺的取引による地域住民の被害を未然に防止するため、様々な注意喚起や情報提供等となる講座を実施していく。
- (4) 音響・照明等の機能を有する講堂を、文化・芸術活動推進のため積極的に活用し、主催事業の充実を図るとともに、各種団体によるコンサートや発表会等の利用を支援する。

【令和8年度】二和公民館事業計画（案）

番号	課題内容	今後の取組（事業名）	取組（事業）の具体的な内容	対象	期間	講師
	新規事業は番号に○を記載		※実施する事業の具体的な内容を記載	※事業の対象をプルダウンで選択		
1	青少年の健全育成・居場所づくり	ふなばしハッピーサタデー事業	工作、軽スポーツ、調理実習 他（夜間事業含む）	青少年	4～3月 15回	船橋市スポーツ推進委員 他
2		巡回児童ホーム（小学生わくわくタイム）	簡単工作、ゲーム大会 他	青少年	5～3月 8回	三咲児童ホーム職員
3		SDGs 学習体験教室	環境についての学習	青少年	未定	未定
4		アイシングクッキー教室	母の日に向けて簡単なアイシングクッキー作りの体験	青少年	5月	アイシングクッキー認定講師
⑤		夏休みの宿題応援事業	読書感想文や工作、ポスター作成など、小学校の夏休みの宿題につながる内容の指導	青少年	7～8月	未定
6		書初め教室	高校書道部員による書初めの指導（多様な主体との連携）	青少年	12月	県立船橋二和高等学校書道部顧問・部員
7	家庭教育力の向上と、地域における連帯意識の醸成	三咲っ子サポーターズ家庭教育セミナー	家庭教育に関する学習（多様な主体との連携）	成人一般	5～2月	未定
8		三咲小学校就学時健診等における子育て学習	家庭教育に関する学習（多様な主体との連携）	成人一般	11月	未定
9		二和小学校就学時健診等における子育て学習	家庭教育に関する学習（多様な主体との連携）	成人一般	11月	未定
10		巡回児童ホーム（0・1・2歳児ぽかぽか広場）	親子でのスキンシップ遊び 他	その他	5～3月 10回	三咲児童ホーム職員
11		子育て支援事業 にこにこ広場	リトミックや保健師による健康相談、未就学児の保護者同士の交流の場を提供する	その他	4～3月 12回	リトミック講師 他
12	ライフステージに応じた学習機会の提供	ゼンタングル講座	「描く禅」とも言われるゼンタングルを通じて、ストレス解消の機会を提供する（リカレント教育）	成人一般	11月 2回講座	ゼンタングル公認講師
13		大人の塗り絵講座	本格的な塗り絵を通じて、脳の活性化やストレス解消の機会を提供する（リカレント教育）	成人一般	5～7月 2回講座	明治安田生命保険相互会社
14		歴史講座「松戸市戸定邸」	戸定邸及び松戸市の歴史についての座学、戸定邸近辺の散策（リカレント教育）	成人一般	10月 2回講座	まなび船橋

【令和8年度】二和公民館事業計画（案）

番号	課題内容	今後の取組（事業名）	取組（事業）の具体的な内容	対象	期間	講師
	新規事業は番号に○を記載		※実施する事業の具体的な内容を記載	※事業の対象をプルダウンで選択		
15	高齢者の交流と健康づくりの場の提供	二和寿大学	防犯講座、健康体操 他（多様な主体との連携）	高齢者	5～3月 10回	郷土資料館職員 他
16		シルバーリハビリ体操教室（月曜コース）	健康寿命の延伸、介護予防、生活の質の向上を目的とした体操教室	高齢者	4～3月 12回	ふなばしシルバーリハビリ体操指導士
17		シルバーリハビリ体操教室（火曜コース）	健康寿命の延伸、介護予防、生活の質の向上を目的とした体操教室（多様な主体との協働）	高齢者	4～3月 12回	ふなばしシルバーリハビリ体操指導士
18		介護予防教室	介護予防のための教室	高齢者	2月 4回講座	未定
19		健康講座	保健師による講話、健康運動指導士による心と体のセルフケアの体験	高齢者	10月	北部保健センター保健師 他
20		二和地区社会福祉活動支援	ミニデイサービス	高齢者	4～2月 6回	未定
21	防災意識の醸成	防災講座	災害への心構えと避難への備えについての座学と体験	成人一般	未定	船橋SLネットワーク
22		二和のまちづくり推進事業	地域防災等に関する講演会(地域コミュニティ)	成人一般	未定	公民館職員 他
23	健康意識の増進	春の足裏リフレクソロジー講座	足裏のマッサージ方法についての座学と体験	成人一般	4月 2回講座	リフレクソロジスト
24		冬の足裏リフレクソロジー講座	足裏のマッサージ方法についての座学と体験	成人一般	1月 2回講座	リフレクソロジスト
25		北部市民ウオーク	テーマに沿ったスポットをめぐるウォーキング(地域コミュニティ)	その他	1月	—
26	デジタルデバイド対策の推進	デジタルデバイド対策事業	原則高齢者を対象として行うデジタルデバイド対策講座	成人一般	未定	ソフトバンク株式会社 スマホアドバイザー
②7	多文化共生のための学習の推進	ふたわ多文化教室	講話や調理等を通じて多文化に触れる機会を提供する(共生社会の実現)	成人一般	6～7月 2回講座	国際交流員 他
28	SDGs実現に向けた学習の推進	携帯電話分解体験	携帯電話の分解を通じて、リサイクルについて考える機会を提供する	その他	8月	公民館職員
29	文化・芸術活動の推進	二和劇場	コンサート・寄席 他（小ホールの活用）（多様な主体との連携）	その他	9～2月 5回	

【令和8年度】二和公民館事業計画（案）

番号	課題内容	今後の取組（事業名）	取組（事業）の具体的な内容	対象	期間	講師
	新規事業は番号に○を記載		※実施する事業の具体的な内容を記載	※事業の対象をプルダウンで選択		
30		二和たのしい歌のつどい	アコーディオン・ピアノ伴奏による唱歌合唱 （多様な主体との連携）	その他	4～2月 6回	アコーディオン奏者 他
31		二和名画座	社会教育課所蔵作品を使つての映画会(小ホールの活用)（夜間事業含む）	その他	4～2月 6回	公民館職員
32	社会教育関係団体の育成および指導	社会教育関係団体研修会	社会教育関係団体の望ましい在り方についての研修(サークル支援)	その他	4月	公民館職員
33	社会教育関係団体の活動発表と地域住民の交流の場の提供	サークル活動支援事業	二和公民館登録の社会教育関係団体の活動成果の発表、新規会員獲得のための支援（サークル支援）	その他	未定	—
34		第52回二和文化祭	公民館利用団体の発表・展示・模擬店 他 （サークル支援）	その他	10月	—
35		そば打ち体験	社会教育関係団体「二和そばの会」が講師となり行うそば打ち教室（サークル支援）	成人一般	11月	二和そばの会会員
36		家にある道具を使って親子でそば打ち体験	社会教育関係団体「二和そばの会」が講師となり行う小学生親子を対象としたそば打ち教室（サークル支援）	その他	11月	二和そばの会会員
37	地域住民の各福祉団体への理解	ふたわ福祉まつり	二和地区の各福祉団体による活動展示 他	その他	11月	—
38	公民館活動の情報発信	館報の発行	年2回発行	その他	5月 9月	—

令和8年度海老が作公民館「地域の状況、地域の課題、重点目標」(案)

1. 地域の状況

海老が作公民館のある大穴地区は、船橋市の北部に位置し、江戸時代に旧大穴村の新田として開墾された地域であり、小字名の「海老が作」を伝承のために館名としている。

昭和45年頃からの宅地開発により急激に人口が増加したが、現在は農地等の市街化調整区域と住宅地が混在する地域となっている。管区は大穴北、大穴町、大穴南全域で、対象人口は令和7年4月1日現在6,474世帯、13,727人、65歳以上の人口比率は36.54%と市内でも高齢化率の高い地域となっている。

2. 地域の課題

- (1) 高齢化率が市内でも高い地域であり、また、新型コロナウイルスの流行以降高齢者の外出や交流の機会が減少したため、介護予防の促進や高齢者孤立の予防に重点を置くことが求められている。
- (2) 各利用団体の会員や、地域関係諸団体の役員の高齢化が顕著であり、活動の継続が困難になってきている。
- (3) 周辺に青少年や子育て世代が気軽に集える場所が少なく、青少年同士、子育て世代同士の地域での交流がしづらい環境となっている。

3. 重点目標

- (1) 深刻な地域の高齢化に対応していくため、地域団体や地区社会福祉協議会と連携し、高齢者の生きがいをづくり、健康づくり、仲間づくりを目的とした学習や活動を推進する。
- (2) 高齢者の希望に合ったデジタルデバイス対策講座を引き続き実施し、デジタルデバイドの解消を図る。
- (3) サークル活動が継続して行えるよう、サークル活動を支援するとともに、新たな会員獲得に向けたサークル支援事業を引続き実施していく。
- (4) 青少年育成団体や学校、児童ホーム等と協力しながら、青少年の活動の場を確保するとともに、創作活動や新たな仲間と遊ぶことの楽しさを体得できる取組を実施していく。
- (5) 市民協働による公民館活動を推進し、市民ニーズを取り入れ幅広い世代の市民に、多様な学習や芸術活動を提供する。

【令和8年度】海老が作公民館事業計画（案）

番号	課題内容	今後の取組（事業名）	取組（事業）の具体的な内容	対象	期間	講師
	新規事業は番号に○を記載		※実施する事業の具体的な内容を記載	※事業の対象をプルダウンで選択		
1	地域の健康とコミュニティづくりの推進 （地域課題）	健康体操セミナー	地域の中高年を主な対象としたストレッチ、リズム運動、健康体操。音楽にあわせたダンスで交流を図る。	成人一般	5・6月	県生涯スポーツ公認指導員
2	高齢者の介護予防 （地域課題）	ふなばしシルバーリハビリ体操教室	高齢者の健康維持を目的とした体操と地区の健康課題に応じた話し合い。	高齢者	4～3月	ふなばしシルバーリハビリ体操指導士等
3		介護予防講座	運動機能低下や認知症を予防する体操や脳トレ。	高齢者	6～7月	健康づくり課委託先
4	高齢者の仲間づくり・生きがいのづくり （地域課題）	海老が作寿大学	高齢者のための学習。防犯・国際交流・歴史・健康講話・軽体操等。	高齢者	5～3月	千葉県文書館、船橋市郷土資料館他
5	地域の交流・仲間づくり （地域課題）	いきいきサロン「花梨」	ボランティアの提供するお茶を飲みながら自由に歓談。	その他	4～3月	-
6	65歳以下の年代層の生涯学習参加の促進。新たな公民館利用者へのきっかけ作り。	筆ペンの基本～見やすく整った文字を書こう～	筆ペンを使って運筆の基本を学び、日常生活や仕事で活かせる「見やすい文字」の書き方を習得する。土曜日に開催。	成人一般	9～10月	日本書道教育学会師範
7	学習参加の足掛かりと仲間づくりの機会の提供	市民企画「学びの糸口～心楽暮（こらぼ）～」	現代の問題点を捉えた講義、散策、作品作り、音楽の学習など様々な内容を組み合わせて実施。	成人一般	5・6月	学芸員、琵琶奏者他
8	地域を知る学習機会やふれあいの場の提供。	市民企画「元気が出る生涯学習講座」	歩きやすく駅から近い史跡等にスポットをあてた学習と散策。	成人一般	11月	船橋市生涯インストラクターの会
9		フラワーアレンジ	地元のお花屋さんに習う季節のフラワーアレンジメントとお花屋さんから見る自然環境について。	成人一般	10月	フラワースタジオ我蘭堂 フラワー装飾技能士
10		自然観察教室	近隣の豊かな自然を学び、実際に植物や生物を歩きながら観察する。	成人一般	11月	自然観察指導員
11	周辺に青少年や子育て世代が気軽に集う場が少ないため、活動や交流の場を提供。（地域仮題）	ふなばしハッピーサタデー	工作教室、軽スポーツ、レクリエーション活動等	青少年	5～3月	青少年事業実行委員5団体他
12		えびがさくこどもまつり	子供の発表、遊びの広場、クラフト、チャレンジランキング他	青少年	2月	-
13		巡回児童ホーム わくわくタイム	小学生の工作、ゲーム、集団遊び等	青少年	6～2月	-
14		巡回児童ホーム ほかほか広場	乳幼児親子のふれあい遊び、保育士による子育て相談等。	その他	5～3月	市保健師他
15		子育てプレイルーム	リトミック、歌遊び、保健師等による相談など	その他	4～3月	-

【令和8年度】海老が作公民館事業計画（案）

番号	課題内容	今後の取組（事業名）	取組（事業）の具体的な内容	対象	期間	講師
	新規事業は番号に○を記載		※実施する事業の具体的な内容を記載	※事業の対象をプルダウンで選択		
16	○ 今の子育て世代に対応した家庭教育講座の実施	本館家庭教育セミナー	家庭教育に関する学習。親子で取り組む講座や	その他	6～2月	未定
17		就学時健診等における子育て学習	就学時健診の機会を捉えた子育て学習	成人一般	11月	未定
18	○ 外国の多様な文化に触れ、理解を深める機会の提供	異文化体験講座	外国への理解を深めるために文化や暮らしのについて学び、体験する。	成人一般	2月	外国出身または居住体験のある方
19	○ 公民館区での学校教育と社会教育の連携・協働の実践	未来を描こう～中学生向け職業講話～	様々な分野の働く人々から、実際の仕事の内容や、その厳しさ喜び等を直接聞き、働くことの意義を考え、将来に向け目標を持つ大切さを学ぶ。	青少年	2または3月	未定
20	○ 誰もが気軽に参加でき、親しめるスポーツ活動の機会と場所の提供。	ファミリー卓球	月1回日曜日に卓球台を開放する。	その他	4～3月	-
21	○ 芸術文化の提供により、多くの人に公民館を訪れるきっかけとしてもらう。	七夕コンサート	コンサート	その他	7月	ピアニスト・マリンバ奏者
22		クリスマスコンサート	コンサート	その他	12月	未定
23	○ デジタルデバイト対策事業①	デジタルデバイト対策事業（ソフトバンク）	スマホの基本とキャッシュレス	成人一般	8月	ソフトバンク
24	○ デジタルデバイト対策事業②	デジタルデバイト対策事業	自身のスマホを使ったスマートフォン教室（超入門編）	成人一般	10月	ジェイコム
25	○ デジタルデバイト対策事業③	デジタルデバイト対策事業	自身のスマホを使ったスマートフォン教室（初級編）	成人一般	3月	ジェイコム
26	○ 高齢化や会員減少により活動の継続が困難になってきている社会教育関係団体の、相互連携や交流機会の提供と活動支援。（地域課題）	第46回海老が作公民館まつり	海老が作公民館社会教育関係団体の活動成果の発表、展示等。	その他	10月	-
27		社会教育関係団体説明会	社会教育関係団体活動報告書作成にかかる説明と活動や利用についての研修。サークル体験講座についての案内。	成人一般	4月	-
28		サークル一休体験講座	既存の社会教育関係団体の活動に体験参加する機会を提供。	その他	1～2月	協働する団体の会員及び講師
29		卓球団体交流会	卓球4サークルの交流。各団体メンバー混合で試合を実施。	成人一般	7・2月	-
30	○ 公民館事業や地域の魅力をPRし、公民館や地元を知るきっかけとしてもらう。	館報「えびがさく」の発行	年3回作成。公民館事業案内、地域の史跡、自然について、公民館で活動する団体の紹介等。	その他	5・10・2月	-

【令和8年度】海老が作公民館事業計画（案）

番号	課題内容	今後の取組（事業名）	取組（事業）の具体的な内容	対象	期間	講師
	新規事業は番号に○を記載		※実施する事業の具体的な内容を記載	※事業の対象をプルダウンで選択		
31	多様な学習方法・機械の提供	空き部屋開放事業	夜間の時間帯、利用の無い集会室について、学習の場として開放する	成人一般	5月～	

令和8年度小室公民館「地域の状況、地域の課題、重点目標」(案)

1. 地域の状況

小室町は船橋市の北端に位置し、生活圏は北総の一部であり、近隣の印西・白井の両市との関わりも深い。また、宅地造成で行われた小室台の発掘に際して古墳時代のものとみられる鉄製の長刀やメノウ製の勾玉、琥珀製の管玉等も発掘されており、この発掘により旧石器時代から中世に至るそれぞれの時代に小室地区に人々の営みがあったことが証明されている。

従来、農村地帯であった同町に千葉ニュータウンの一部が造成され、昭和54年3月に入居が始まると、わずか368人ばかりであった人口は、令和7年4月1日現在3,394世帯、6,745人となっている。新規住宅建設は続いており、環境の良さを求めた子育て世代の入居も多い。小室地区は、自然の林が残り、公園や緑地が適度に配置された落ち着いた環境である。

2. 地域の課題

- (1) 地域に商業施設等は少なく、公民館が住民の交流・学習拠点として担うべき役割は多い。
- (2) 管区の15歳未満の割合は令和7年4月1日現在13.74%で、市全体の11.61%より高い割合となっており、子育て世代への支援を拡充していく必要がある。
- (3) 管区の高齢化率は令和7年4月1日現在29.86%で市全体の23.83%より高く、孤立、閉じこもり、認知症、運動機能低下等の割合が年々高くなっていると推測される。また、近年の進むデジタル化に、高齢者が情報弱者となりやすい傾向がある。

3. 重点目標

- (1) 青少年教育の充実を図るため、小室地区青少年健全育成連絡協議会や各種団体、学校等と連携し、青少年の探求心に応じ、参加意欲を掻き立てるような体験学習等健全育成を図る。
- (2) 地域住民の様々なニーズを捉え、ライフステージに応じた多様な学習機会の提供に努め、すべての世代を通じ新たな利用者の増加を図る。
- (3) 高齢者が、心身ともに健康で潤いのある生活を送れるよう、地区社会福祉協議会や各種団体と連携し、参加者同士の交流の場と健康増進を図る学習機会の提供に努める。また、高齢者デジタルデバイド対策事業を引き続き促進していく。
- (4) 増加傾向にある子育て世代が、地域とふれあい、地域に愛着がもてるように、併設している児童ホームと共に各種活動の機会を設ける。

【令和8年度】小室公民館事業計画（案）

	課題内容	今後の取組（事業名）	取組（事業）の具体的な内容	対象	期間	講師
	新規事業は番号に○を記載		※実施する事業の具体的な内容を記載	※事業の対象をプルダウンで選択		
1	青少年の健全育成・居場所づくり	ふなばしハッピーサタデー事業	ウォーキング、スポーツ、レクリエーションなど	青少年	5月～3月	豊富地区スポーツ推進委員、千葉スカイセイラーズ 他
2		こむろスタディスペース	予約のない部屋を勉強スペースとして開放（空き部屋開放事業）	青少年	4月～3月	
3	学習に関する情報提供の充実	東大卒が教えるノート術	ノートの取り方をはじめとした勉強方法について、東大卒の講師より学ぶ	青少年	5月	勉強法デザイナー
4	子供の読書活動の推進	夏休み読書感想文教室	読書感想文の書き方指導	青少年	7月～8月	元小学校教諭
5	地域や異年齢集団とのかかわる機会の充実	小室こどもまつり	ゲーム、軽スポーツ、工作、体験 他	青少年	2月	豊富地区スポーツ推進委員、船橋市スポーツと健康を推進する会 他
6	デジタルデバイド対策	デジタルデバイド対策事業（ソフトバンク）	触っておぼえる！スマホの基本と防災の備え	成人一般	9月	ソフトバンク株式会社
7	地域住民に交流と学習の場を提供する	こむろ井戸端会議	日常の話題を題材に会話を通して仲間づくりを行う	成人一般	5月～3月	
8		納涼！講談寄席	怪談や軍記物など様々な題材を取り扱う講談の開催	成人一般	8月	渥美講談塾
9		秋の夕暮れコンサート	コンサートの開催（夜間事業）	成人一般	9月	ミュージシャン「休暇届」
10		初笑い！小室寄席	落語の開催	成人一般	1月	立川談修
11		朗読劇「小泉八雲の世界」	小泉八雲の著作4作品を朗読劇で楽しむ	成人一般	6月	しろい朗読サロン
12		<大人の教養講座第1弾> 古典文学講座	光源氏、源氏物語について学ぶ（リカレント教育）	成人一般	5月	ふなばし市民大学 校講師
13	<大人の教養講座第2弾> 豊臣の時代	教科書には載っていない豊臣の史実について学ぶ（リカレント教育）	成人一般	6月	フリーライター	
14	ライフステージに応じた多様で的確な学習機会の提供	<大人の教養講座第3弾> 「ジャズ入門」講座	様々な時代のジャズの様式、歴史や文化的な背景などを学ぶ（リカレント教育）	成人一般	7月	東海大学准教授
15	シニアの美容講座 ー美眉の描き方ー	眉毛の描き方をプロが直接指導（リカレント教育）	高齢者	5月	メイクアップアーティスト	
16	おとなの「ジェルネイルアート講座」	大人を対象にジェルネイルアート講座を開催（リカレント教育）	成人一般	3月	日本ネイリスト協会認定講師	

	課題内容	今後の取組（事業名）	取組（事業）の具体的な内容	対象	期間	講師
	新規事業は番号に○を記載		※実施する事業の具体的な内容を記載	※事業の対象をプルダウンで選択		
17	高齢者の生きがいつくり・仲間づくり	小室寿大学	講話・音楽鑑賞 他	高齢者	5月～3月	
18		料理サロン	地域住民のための料理教室	高齢者	6月・11月	料理研究家
19		ふなばしシルバーリハビリ体操教室	ふなばしシルバーリハビリ体操	高齢者	4月～3月	健康づくり課職員、ふなばしシルバーリハビリ体操指導員
20		生き生きと若々しく過ごすための教室（認知症予防講座）	介護予防の講話・脳トレ・体操	高齢者	1月～2月	健康づくり課委託先
21	家庭教育力の向上と、地域における連帯意識の醸成	家庭教育セミナー（本館）	小室小学校、小室中学校のPTAと連携し、家庭教育力の向上を目指す（「共生社会」実現のための取組含む）	その他	8月・9月・11月・12月	気象キャスターネットワーク、ピアノ教育家、国際交流員
22		就学時健診における子育て学習	就学前児童の保護者を対象とした家庭教育に関する学習	その他	11月	未定
23		プログラミング教室	小学生を対象に入門編としてプログラミング教室を実施する	その他	12月	クラフト協会
24		子どもネイルオンチップ教室	子ども用の付け爪にかわいらしいデコレーションをあしらう教室を開催	その他	3月	日本ネイリスト協会認定講師
25		親子でリトミック	親子でリトミックを体験する	その他	6月・2月	未定
26		幼児クリスマス会	親子でクリスマス会を楽しむ	その他	12月	未定
27	もの（資源）を大切に教育とボランティア団体支援	小室おもちゃの病院	おもちゃドクターによる玩具修理のボランティア活動	その他	4月～3月	ふなばし「おもちゃの病院」
28	地域の芸術文化活動の推進	第44回小室公民館文化祭「小室文化まつり」	サークル発表会、作品展示、体験コーナー、模擬店 他	その他	11月	
29		小室地域ふれあいコンサート	地域ふれあいコンサートの開催	その他	2月	未定
30	社会教育関係団体としてのあり方の周知	社会教育関係団体研修会	公民館における社会教育関係団体のあり方についての研修	その他	5月	
31	社会教育関係団体の活動支援	小室公民館サークル体験・見学	減少傾向にある社会教育関係団体の活動を支援する	その他	11月～12月	
32	生涯学習情報の提供	小室センターだより	小室センター事業案内、お知らせ等	その他	4月～3月	

令和8年度八木が谷公民館「地域の状況、地域の課題、重点目標」(案)

1. 地域の状況

八木が谷公民館管区は、市の北西部に位置し、北は白井市、南は二和、西は鎌ヶ谷市、東は神保町に接している。この地区は、元来山林と田畑を主とする旧豊富村の農村地区で、昭和45年以降急激に人口が増加し、現在は古くからの集落の中心部を除いてほぼ全域が宅地化され、住宅が密集した地域となっている。対象人口は令和7年4月1日現在23,024人で高齢化率35.8%と、市内でも高齢化率が高い地域である。立地は、京成電鉄松戸線三咲駅、又は二和向台駅より北へ徒歩約20分の場所に位置し、管区内には保育園2園、幼稚園2園、小学校3校、中学校1校が設置されている。公共交通不便地域解消事業により平成25年度から小型バスが運行している。

また、令和元年10月より買物困難地域を対象とした移動販売が開始され、現在管区内では、4箇所で開催されている。

2. 地域の課題

- (1) 管区の小中学校の児童生徒数は、1,438人(R7)と、5年前の1,811人(R2)から減少している。また人口も23,024人(R7)と、5年前の24,049人(R2)に比べ減少していることから、子供同士や世代間の交流が生まれるような機会を提供する。
- (2) 管区の高齢化率が35.9%(R7)と、5年前の35.3%(R2)に比べても高齢化しており、今後も高齢化が進んでいく事が予想されるため、健康等に関する機会を設ける。
- (3) 八木が谷地区は、公共交通機関が限られており、また、買物困難地域もあるなど、特に高齢者にとっては外出しづらい環境になっていることから、デジタルデバイド対策等を行うことにより生活しやすい環境を構築する。
- (4) 核家族化する家庭により親だけで子育てを担わなくてはならない。また家庭生活の変化により専業主婦が減少し、平日に家族と一緒に過ごす時間が十分に取れなくなっている。
家庭教育の認知度においては、全体の7割以上が「聞いたことがある程度」か「全く知らない/聞いたことがない」という状況にある。特に、現在子育て中の家庭でさえ約3割が家庭教育を認知していない。
- (5) サークル・公民館事業とも、成人の年代の公民館利用者が少ない。また高齢化によるサークルの活動の衰退が懸念されるため、地域交流や公民館に来やすい事業の実施、サークル育成を図る。

3. 重点目標

- (1) 人口の減少、高齢化が進む地域であっても、地域交流の他、子供同士や世代間の交流が生まれるような機会を提供することにより、人との関わりの中で生活していることを知り、地域への愛着、地域貢献の意識を育む。また、青少年については、体験活動を充実させて、周囲

との関わりを増やす。

- (2) 地域の高齢化率が高いことから、高齢期を豊かに生きるために、健康維持や増進のための学習機会の提供を推進する。
- (3) 八木が谷地区は交通機関が限られることや、買い物困難地域もあるなどから、デジタルデバイス対策を推進することにより、高齢者などの方が生活しやすいように学習の機会を提供する。
- (4) 「現在子育て中で同居中の子供がいる」の7割が「悩みや不安」を抱えていることから、家庭への教育を推進する。
- (5) 学習に期待することは、心身の健康を維持・増進することを重視していることや、何かを継続して学ぶことが生活の充実につながると考えられることから、健康関連はもちろん趣味の幅が広がるような事業を実施していくと伴に地域交流にもつながっていく。
- (6) サークルの高齢化を防ぐため、新たな会員が入会できるような事業を行い、サークルの活性化を図る。

【令和8年度】八木が谷公民館事業計画（案）

番号	課題内容	今後の取組（事業名）	取組（事業）の具体的な内容	対象	期間	講師
	新規事業は番号に○を記載		※実施する事業の具体的な内容を記載	※事業の対象をプルダウンで選択		
1	児童生徒数は減少していることから、子供同士や世代間の交流が生まれるような機会を提供する。	ふなばしハッピーサタデー事業	地域の協力団体及び、館独自の事業での青少年向け講座 全9回	青少年	6～3月	八木が谷地区青少年相談員 他
2		走るコツを学ぼう!	基本の速く走る方法を学ぶ	青少年	5月	陸上クラブ指導者
3		書き初め教室	お手本をもとに書き方の指導をする	青少年	12月	元教諭
4		空き部屋開放事業	学習場所の開放	青少年	4～3月	-
5		みやさこ子どもまつり	ゲームコーナー、模擬店など	青少年	8月	-
6	読書に親しむ機会の充実	読書感想文教室	課題とした本の読み方から、感想文を書き上げるまでを指導する 全3回	青少年	7～8月	未定
7	核家族化する家庭により親だけで子育てを担わなくてはならない。	本館家庭教育セミナー	家庭教育に資する講座を行う 全3回	成人一般	11～1月	未定
8		就学時健診等における子育て学習	子育てに関する講演会	成人一般	11月	未定
9		就学時健診等における子育て学習	子育てに関する講演会	成人一般	11月	未定
10		就学時健診等における子育て学習	子育てに関する講演会	成人一般	11月	未定
11	買物困難地域もあるなど、外出しづらい環境になっていることから、デジタルデバイスにより生活しやすい環境を構築する。	デジタルデバイス対策事業(ソフトバンク) 入門編・LINE・防災	①今からはじめる!スマートフォン体験入門編 (マップ・電話・カメラ・メール等の日常よく使う機能) ②触っておぼえる!スマホの基本とLINEの体験 (LINEトーク・スタンプ・ビデオ通話・人気の便利機能等) ③触っておぼえる!スマホの基本と防災の備え (マップ・電話・カメラ・メール等の日常よく使う機能・防災) 全3回	成人一般	6～9月	ソフトバンク(株)
12	成人の年代の公民館利用者が少ないので、地域交流や公民館に来やすい事業の実施をする。	リラックスヨガ	自宅でもできる効果的な体操	成人一般	6～7月	ヨガインストラクター
⑬		ベトナム料理教室	ベトナムの揚げ春巻きを作る	成人一般	5月	国際交流員
⑭		自然観察講座	金杉川周辺のコース	成人一般	11月	自然観察指導員
15		庭木の手入れ入門講座	講義、公民館の植栽を活用した実技指導 全2回	成人一般	10月	造園技能士
⑯		はじめてのハンドリフレ	ハンドマッサージを学ぶ	成人一般	12月	リフレクソロジスト
17		アロマセラピー教室	アロマによるセルフケアほか	成人一般	1月	アロマセラピスト
⑰		新聞バックづくり	英字等の新聞を使ったバック製作	成人一般	9月	新聞ばっくインストラクター

【令和8年度】八木が谷公民館事業計画（案）

番号	課題内容	今後の取組（事業名）	取組（事業）の具体的な内容	対象	期間	講師
	新規事業は番号に○を記載		※実施する事業の具体的な内容を記載	※事業の対象をプルダウンで選択		
19		サークル体験・見学会	会員数の減少防止、活動の活性化	成人一般	11月	社会教育関係団体
20		卓球開放	卓球台の自由開放	成人一般	4～3月	-
21	高齢化が進行しているため、高齢者を豊かに生きるために、健康維持や増進のための学習機会の提供を推進する。	八木が谷寿大学	防犯講話、体操、落語鑑賞会ほか 全10回	高齢者	5～2月	市民安全推進課 他
22		健康セミナー	健康習慣に関する講話 全9回	高齢者	6～3月	未定
23		高齢者芸能大会・作品展	高齢者による芸能の発表、芸術作品の展示	高齢者	9月	-
24		シニアリトミック	大人のリトミック	高齢者	10月	リトミック講師
25		介護予防教室	運動、レクリエーション、口腔機能改善・栄養改善及び認知症予防プログラム 全4回	高齢者	1～2月	未定
26		ふなばしシルバーリハビリ体操教室	ふなばしシルバーリハビリ体操 全12回	高齢者	4～3月	ふなばしシルバーリハビリ体操指導士
27		ふなばしシルバーリハビリ体操教室	ふなばしシルバーリハビリ体操 全12回	高齢者	4～3月	ふなばしシルバーリハビリ体操指導士
28		高齢者グラウンドゴルフ大会	個人戦、グループ戦	高齢者	10月	八木が谷地区スポーツ推進委員
29		いきいきサロン	手芸、折り紙等 全11回	高齢者	4～3月	八木が谷地区社会福祉協議会会員
30		八木が谷地区文化祭	公民館利用団体の発表・作品展示・模擬店 他	その他	10月	-
31	良質な音楽に親しむ機会と心豊かな時間を提供する	地域ふれあいコンサート	地域のニーズに応えたコンサートの開催	その他	1～3月	船橋にゆかりのある演奏家
32	社会教育関係団体の育成と指導	社会教育関係団体説明・研修会	公民館利用に関する諸注意、登録更新書類の作成指導	その他	5月	公民館職員
33	地域や異年齢の子どもとかわる機会を提供	子育てサロン	子育て講座、季節の工作をとおした親子のふれ合い 全18回	その他	4～3月	八木が谷地区社会福祉協議会会員
34	公民館活動の周知	公民館報「八木が谷」の発行	公民館事業の事前周知と終了報告、地域情報 など	その他	6・10月	-

令和8年度三咲公民館「地域の状況、地域の課題、重点目標」(案)

1. 地域の状況

三咲公民館の管区である三咲地区は市の北西部に位置し、明治初期頃までは下野牧と呼ばれ、初富(鎌ヶ谷市)二和(船橋市)に続く3番目の開墾地であることから「三咲」と呼ばれるようになった地区である。管区は三咲1~9丁目、南三咲1~4丁目、三咲町の約2.3㎢が対象となっている。この三咲地区の人口は緩やかな増加傾向にあり、令和7年4月1日現在、世帯数は7,653世帯、人口は17,355人である。

立地は京成電鉄松戸線三咲駅から徒歩10分、最寄りのバス停(京成バス千葉ウエスト三咲東郵便局)から徒歩1分という交通の便に恵まれた位置にあり、児童ホーム・老人憩いの家併設ということもあり、対象区域以外の沿線住民にも幅広く利用されている。

2. 地域の課題

- (1) 三咲地区の高齢化率が25%とやや高い状態にあり、閉じこもり者・認知症リスク者・物忘れの多い者の割合も高い。また、30分以上歩く者の割合が低く、運動をする機会が減っている高齢者も多いため、対策を講じていく必要がある。
- (2) 地域の町会・自治会等の組織や地域の団体の役員・メンバーの高齢化が一段と進み、地域活動における後継者が不足している。
- (3) 公民館の利用サークルの高齢化により、当地域で活動している社会教育関係団体もゆるやかだが減少傾向にあるため、現状の団体に対する支援及び新規団体の育成に引き続き取り組む必要がある。
- (4) 20代から50代の若い世代の公民館の利用が少ないことから、公民館が新たな学習の場となるような講座等を提供していく必要がある。
- (5) 三咲地区に学校がないことから、学校と連携して事業等を実施するには、近隣地域の学校と連携を取る必要がある。
- (6) 台風や急な大雨等による公民館の避難所開設が増えていることから、地域住民の防災意識を高める必要がある。

3. 重点目標

- (1) 地域の高齢者の運動機能の向上・健康寿命の延伸、生きがいに寄与する事業を実施し、高齢者が心豊かにすごせる場を提供する。
- (2) 社会教育関係団体及び地域の町会・自治会等の組織や地域の団体の活動の支援を行い、社会教育関係団体の育成に努める。
- (3) 現代的課題や地域の課題に取り組む事業、住民の学習ニーズに対応する事業、20代から50代の若い世代が興味を抱く講座等を実施し、成人向け事業の充実を図る。
- (4) 併設している児童ホームと連携・協力して、子育て支援事業を実施し、地域の子育て世代が

交流できる場を提供する。

- (5) 近隣地域の学校・児童ホーム・地域団体と協力して、青少年が体験・学習できる事業を実施し、青少年の健全育成や居場所づくりに寄与する。
- (6) 今後、大きな災害が起こることを想定して、地域住民を対象に災害対策に関する事業を実施し、地域住民の防災意識を高め、防災の知識と対策を共有する。
- (7) 改修工事により令和8年7月から休館の予定であるため、屋外での事業等により学習する機会の提供に努める。

【令和8年度】三咲公民館事業計画（案）

課題内容 新規事業は番号に○を記載	今後の取組（事業名）	取組（事業）の具体的な内容	対象	期間	講師	
		※実施する事業の具体的な内容を記載	※事業の対象をプルダウンで選択			
1	青少年の健全育成・居場所づくり	ふなばしハッピーサタデー事業	忍者体験・環境講座	青少年	5～6月	船橋市スポーツと健康を推進する会ほか
2		空き部屋開放事業	当日予約のっていない部屋を学習スペースとして開放する	青少年	通年	—
3	家庭の教育力を高めるための学習機会の提供	就学時健診等における子育て学習（大穴北小学校）	就学時健診等の機会を利用し子育てに関する学習を行う	成人一般	11月	未定
④	リカレント教育	海藻工場見学	地域にある海藻工場で、見て、聞いて、学んで、食べて、職業体験をする。	成人一般	11月	工場職員
5	高齢者の生きがいづくり・仲間づくりを目指す総合的な学習機会の提供	三咲寿大学	高齢者の生きがいや健康等についての学習、仲間作り	高齢者	4～6月	千葉県社会体育指導員 他
6	高齢者を対象に介護予防の知識を教授することで、高齢者が自ら介護予防に向けた取組を行う。	認知症予防講座	認知症予防のための学習と実践	高齢者	6月	未定
7	デジタルデバイド対策	デジタルデバイド対策事業①	スマートフォンの基礎的な操作を体験する	高齢者	4～6月	ソフトバンク㈱
8		デジタルデバイド対策事業②	スマートフォンの基礎的な操作を体験する	高齢者	4～6月	ソフトバンク㈱
9	高齢者が身体機能を維持して健康でいきいきとした生活を続けられるようにする。	ふなばしシルバーリハビリ体操教室（第2金曜コース）	高齢者の健康寿命の延伸を目的とした体操の実践	高齢者	4～6月	ふなばしリハビリ体操指導士
10		ふなばしシルバーリハビリ体操教室（第3金曜コース）	高齢者の健康寿命の延伸を目的とした体操の実践	高齢者	4～6月	ふなばしリハビリ体操指導士
11	家庭の教育力を高めるための学習機会の提供・国際人を要請するための学習機会の提供	子育て支援事業 英語で遊ぼう	英語の歌や手遊びなどで親子で英語に触れる機会を提供し、親子のふれあい親同士の交流を図る	その他	未定	英会話講師 足立里依
12	家庭の教育力を高めるための学習機会の提供	子育て支援事業 助産師さんのベビーマッサージ	ベビーマッサージの方法を学び、親子のふれあいや親同士の交流を図る。	その他	未定	船橋地区助産師会 栗島寿恵
13	社会教育関係団体の育成	社会教育関係団体説明会及び研修会	社会教育関係団体報告書の説明と社会教育関係団体としてのあり方についての研修会	その他	4月	公民館職員
14	ものを大切に作る心を育てる	三咲おもちゃの病院	おもちゃドクターによる玩具修理ボランティア活動	その他	4月～6月	代表 辻捨夫 他
15	スポーツ・レクリエーション活動の充実、地域の交流機会の創出	卓球台の開放	地域住民に卓球台を開放して、健康増進と親睦を図る。	その他	4～6月	—
16	公民館活動への理解と周知を図る	館報「三咲だより」の発行	公民館事業・公民館利用サークルの紹介等	その他	未定	—

令和 8 年度松が丘公民館「地域の状況、地域の課題、重点目標」(案)

1. 地域の状況

昭和 29 年千葉県豊富村が船橋市に編入された当時、松が丘地区は旧豊富・古和釜地区の一部で地勢は山林と畑が大部分であった。昭和 38 年頃から 50 年代にかけて宅地として開発され、現在は宅地を中心に、少量の農地や点在する公園や緑地が残る住宅地域となっている。

地域内には、私立幼稚園・保育園が各 1 園、市立小・中学校、県立高等学校が各 1 校、児童ホームが設置されており、幼少期から青年期までを同一地域で過ごす子供が多いという特徴を有している。

松が丘公民館は、平成 5 年 4 月に管区のほぼ中央の位置に設置され、令和 5 年度には開館 30 周年を迎えた地域コミュニティの拠点である。対象区域は松が丘 1 丁目～5 丁目で、令和 7 年 4 月 1 日現在の世帯数は 6,141 世帯、人口は 12,574 人、65 歳以上の人口比率は 37.49%と、市内で最も高齢化率が高い地域となっている。

また、令和 6 年 7 月の京成バスダイヤ改正に伴い「船橋駅北口～古和釜十字路」系統の廃止や運行本数の減少、令和 8 年 1 月 16 日には減便を含むダイヤ改正が再び実施され、高齢者の通院や買い物へのさらなる影響が懸念されている。加えて、令和 7・8 年度に市道 00-013 号線交差点改良工事により、地域内を南北に貫く市道(通称:松が丘バス通り)と高根台中学校周辺道路の渋滞解消による交通量の増加など、交通環境が悪化することが予想され、歩行者、自転車、とくに高齢者の安全な移動に支障が生じる可能性がある。

2. 地域の課題

- (1) 地域内には幼稚園、小学校、中学校、高等学校が設置されており、それぞれの成長段階において地域との関わりを持ち、地域へ愛着を育む機会を確保することが重要である。特に、未就学児世帯については、核家族化や地域コミュニティの希薄化により孤立しやすい状況が続いている。公民館や児童ホームが連携し事業を企画しているものの、幼稚園等におけるプレ保育の拡大により、平日日中に参加可能な親子が年々減少している。その結果、孤立している親子の実態把握や、事業参加につなげることが難しく、子育て世代が無理なく地域と関われる機会の創出と、世代を超えた見守りの関係づくりが課題となっている。
- (2) 松が丘地区は認知症、うつ、IADL 低下の 3 項目でリスクが高い傾向が示されている。(令和 6 年 3 月「第 10 次高齢者保健福祉計画・第 9 期介護保険計画」策定時の「高齢者基本調査」分析結果より)「主観的幸福感」において「自分はあまり幸せでない」と感じている高齢者の割合が高いことも課題である。また、交通不便地域に加え、高齢化の進行により外出機会や社会的つながりが減少し、フレイルの進行や孤立が加速しやすい状況にある。
- (3) 市内でも特に高齢化が高く、交通不便という地域特性により、住民団体やサークルが主体的に企画・運営を継続することが年々難しくなっている。また、担い手不足によりサークルの解散や活動縮小が今後さらに進むことが想定される。これまでのように、「団体の自立的支援」

を主とした公民館運営では、団体が解散した場合などその構成員と公民館との接点がなくなり、地域活動や社会参加から離れてしまう恐れがある。そのため、公民館としては、従来の団体活動支援を大切にしつつ、団体の有無に左右されず、地域住民が継続して公民館と関わり続けられる仕組みを構築していくことが必要となっている。

3. 重点目標

- (1) 保健センターや学校、児童ホーム等と連携し、子育てを応援する事業や、青少年の体験活動など子供たちの主体性を育む。また、社会教育関係団体や町会自治会など地域住民の協力を得て、世代を超えた交流機会を創出し、「ふるさと船橋」「ふるさと松が丘」に愛着を持つ人づくり、地域づくりを目指す。
- (2) 松が丘地区の高い高齢化率を踏まえ、高齢化事業を公民館事業の中心に位置づけ、高齢者が主体的に地域と関われる存在、「刺激・習慣・自立」を柱とした取り組みを推進する。地区社会福祉協議会との館内連携を生かし、外出や交流の習慣化、新たな学びや世代間交流を通じて、フレイル予防と主観的幸福感の向上を図る。
- (3) 従来の団体活動支援を大切にしつつ、地域の実情に応じて、「公民館主催事業」に一定の比重を置いた運営へと段階的に転換する。主催事業を入口として地域との接点を確保し、参加や交流が習慣化され、将来的には自主的な活動へとつながる公民館運営の仕組みを構築する。

【令和8年度】松が丘公民館事業計画（案）

番号	課題内容	今後の取組（事業名）	取組（事業）の具体的な内容	対象	期間	講師
	新規事業は番号に○を記載		※実施する事業の具体的な内容を記載	※事業の対象をプルダウンで選択		
1	青少年の健全育成・居場所づくり / 子供たちの体験・交流活動などの推進（教育振興基本計画2-1-2）	ふなばしハッピーサタデー事業	工作、書初め教室など、子供達が主体的に活動する内容を実施（青少年課・児童ホーム 共催）	青少年	5～3月	船橋市スポーツと健康を推進する会 北部コミュニティ 他
2		親子で陶芸に挑戦！	親子で陶芸体験（作陶、釉掛け、絵付け）しながら、親子のきずなを深める。	その他	7～8月	社会教育関係団体 松が丘陶芸連絡協議会
3		夏休み読書感想文教室	読書を楽しみながら、感じたことを言葉で表現する力を育むことを目的に、感想文の書き方を学ぶ。	青少年	7～8月	未定
4		こどもまつり(フェスタin松が丘)	ステージ発表や工作体験、模擬店などを通じて、子供達が楽しみながら地域とふれあう。古和釜中学校生徒ボランティアが運営に参加し、世代間交流を図る。	青少年	2月	
5		クラブ活動支援事業	和太鼓・茶道・ニュースポーツの小学校クラブ活動を社会教育関係団体等が指導・支援を行い、学校支援と地域づくりの推進を図る。	青少年	5～2月	社会教育関係団体・松が丘地区スポーツ推進委員会
6		オール古和釜ミニコンサート	古和釜小・中学校、地域ゆかりの音楽団体、アーティストが一堂に会し、日頃の練習の成果の発表を行うことで、地元で親しめる音楽鑑賞の場の提供と演奏者・観覧者の世代間交流の場を創出する。	その他	12月	
7		古和釜アートミュージアム	古和釜中学校美術部、船橋古和釜高校美術部、写真部、書道部合同の展示発表の場を設け、地域住民の鑑賞機会をつくる。	その他	2月	
8	保護者に子供への読み聞かせや読書の重要性を伝える（第三次船橋市子供の読書活動推進計画：普及啓発活動の推進＞地域における取組）	おはなし会	社協団体の協力により、絵本の読み聞かせや手遊びを通して、乳幼児と保護者が本に親しむ機会を提供する。	その他	5～3月	社会教育関係団体 エルマーおはなしの会
9	学校、家庭、地域の連携・協働の推進（教育振興基本計画2-1-1）	就学時健診等における子育て学習	就学前の子供への関わり方や家庭での心構えについて、具体的な事例を交えて学ぶ。	成人一般	11月	NPO法人JASH日本性の健康協会 あみちえ
10	家庭教育支援の整備・充実及び情報と場の提供（教育振興基本計画2-2-1）	家庭教育セミナー	家庭での子育てや教育について、実習や体験を通して考える機会を提供する。	成人一般	12～2月	未定
11	幼児期の教育支援の充実（教育振興基本計画2-2-2）	子育て支援事業 子育てサロン おひさま	子供とのふれ合い、子育てのアドバイスや相談、保護者同士の交流、仲間づくりの場を提供する。	その他	5～3月	
○12		（仮）はじめてのえいごあそび	歌や遊びを通して、未就学児が英語に親しむ体験講座(児童ホーム 共催)	その他	6～2月	未定
13		オータムコンサート	生演奏を通して、乳幼児親子が音楽に親しみ、ふれあいを深める。(児童ホーム 共催)	その他	10月	未定
14		幼児 冬のおたのしみ会	楽器演奏、簡単な工作を通じて、親子でクリスマスの雰囲気を楽しむ。(児童ホーム 共催)	その他	12月	松が丘児童ホーム職員 他
15	地域の学びと活動を支援し、主体的な参加を促すという理念に基づき、体験型の学習機会の提供を図る（一番星プラン）	そば打ち体験講座	そば打ち体験を通して、参加者同士の交流を図るとともに、サークル活動への参加を促す。	成人一般	10月	社会教育関係団体 松が丘手打ちそばの会
16	文化に触れる機会の提供：アウトリーチ活動等を通して、あらゆる市民が文化に触れることができるように取組を進める。（教育振興基本計	古文書講座	学芸員による専門的な解説を通して、古文書の読解方法を学び、歴史や文化に親しむ。(郷土資料館 共催)	成人一般	10月	郷土資料館学芸員

【令和8年度】松が丘公民館事業計画（案）

番号	課題内容	今後の取組（事業名）	取組（事業）の具体的な内容	対象	期間	講師
	新規事業は番号に○を記載		※実施する事業の具体的な内容を記載	※事業の対象をプルダウンで選択		
17	（取組と連関）（教育振興基本計画1-3-1）	歴史講座	座学で地域の歴史を学び、現地学習で史跡を巡りながら、地域の成り立ちを学ぶ。	成人一般	未定	郷土史研究家 山本稔
18	身近な場所で文化・芸術に触れる機会を創出する（船橋市文化振興基本方針1-2-②）	松が丘粋生き講座～素敵に生きよう 今日から明日へ～	企画委員、生涯学習コーディネーターと協議し内容を決定	成人一般	10～12月	未定
19		地域ふれあいコンサート～松が丘ハートフルコンサート～	企画委員、生涯学習コーディネーターと協議し内容を決定	その他	未定	未定
20		松が丘シネマサロン	多様な学習機会の提供という観点から、身近な場所で名画鑑賞の機会を提供し、映画に親しむことのできる環境を提供する。夜間開催を試みるなど、ニーズを把握する※上映作品は市民大 学校所蔵の教材を活用	その他	未定	
21	公民館サークル支援・加入促進（一番星プラン基本施策）	サークル体験月間	サークルに興味がある人を対象に社会教育関係団体登録のサークル見学や体験をしてもらい、加入促進につなげる支援を行う。	その他	12月	松が丘公民館の社会教育関係団体
22	健康維持・増進のための学習機会の提供（一番星プランI-2-2）	卓球開放	卓球愛好家に講堂を開放する。	その他	毎週金曜日	
23		健康ウォーキング	冬は白鳥渡来の時期に印西へ、春はお花見の時期に合わせて木戸川周辺を散策し、周辺の史跡等を巡りながら歩く習慣を身につける。	成人一般	1・3月	松が丘地区スポーツ推進委員
24		リフレクソロジー体験講座	リフレクソロジーの基本を学び、実践を通じて心身を整える。	成人一般	5月	リフレクソロジー講師 藤原紗紀
○25		夜も★リフレクソロジー体験講座	リフレクソロジーの基本を学び、夜の時間帯での実践を通じて、心身の緊張を和らげ、セルフケアの習慣化を図る。	成人一般	7月	リフレクソロジー講師 藤原紗紀
○26		脳を活性化！大人の塗り絵講座	塗り絵のコツや楽しみ方を学びながら、脳の活性化や集中力アップを図る。	成人一般	9月	明治安田生命
27	環境に関する学習機会の提供（一番星プランI-2-4）	環境講座	体験や工作を通して、親子で環境問題について楽しく学び、身近な行動につなげる。	成人一般	未定	アースドクターふなばし
28	学びの成果を自分以外の人のために活かす人の割合の向上（一番星プラン目標）	有償ボランティア講座	ファミリーサポート（介護・育児）での有償ボランティア活動に特化した事業概要を紹介し、実際の登録手続きから援助のスタートまでをコーディネートする。	成人一般	未定	福祉サービス公社
29	新たな学習スタイルへの対応（一番星プランI-1-1）	デジタルデバイス対策事業（ソフトバンク）	触っておぼえる！スマホの基本とLINEの体験	成人一般		ソフトバンク(株)
30		デジタルデバイス対策事業（ソフトバンク）	触っておぼえる！防災の備え	成人一般		ソフトバンク(株)
31	高齢者が主体的に地域と関われる存在として、「刺激・習慣・自立」を柱とした取り組みを推進する（館重点目標）	松が丘寿大学	防犯講話、コンサート、新春落語など、企画委員の意見を参考に内容を決定する	高齢者	5～3月	落語家 金原亭小馬生 他
○32		松が丘寿大学 放課後部活動「文化部」	美術鑑賞講座、考古学講座、郷土資料講座など	高齢者	5～3月	文化課、郷土資料館

【令和8年度】松が丘公民館事業計画（案）

番号	課題内容	今後の取組（事業名）	取組（事業）の具体的な内容	対象	期間	講師
	新規事業は番号に○を記載		※実施する事業の具体的な内容を記載	※事業の対象をプルダウンで選択		
○33		松が丘卓球バレー教室	ユニバーサルスポーツである「卓球バレー」を通じて、身体を動かす楽しさを感じながら、参加者同士の交流と健康づくりを図る。	高齢者	4～3月	松が丘地区スポーツ推進委員会
34		高齢者仲間づくり支援事業 ふれあいサロン	茶話会等の交流会	高齢者	5～3月	
35		シルバー男の料理教室	シニア男性の料理教室	高齢者	4～3月	料理研究家 林典子
36		ふなばしシルバーリハビリ体操	健康体操 (健康づくり課 共催)	高齢者	4～3月	シルバーリハビリ体操指導士
37		松が丘シルバーリハビリ体操	松が丘地区シルバーリハビリ体操指導士会と共催し、毎月定例の健康増進事業として実施。第1水曜の「ふなばしシルリハ」と併せて、第3水曜も取り組むことで、月2回の軽体操を習慣づける。	高齢者	4～3月	シルバーリハビリ体操指導士
38		総合型介護予防講座「楽しくトレーニング教室」	簡単筋トレ、脳トレ等 (健康づくり課 共催)	高齢者	6～7月	未定
39	「ふるさと船橋」「ふるさと松が丘」に愛着をもつ、人づくり、地域づくりを目指す（館 重点目標）	第30回松が丘公民館サークル文化祭	公民館サークル活動の発表・展示・模擬店 他	その他	11月	
40		第24回ふれあい福祉まつり	福祉活動の発表・展示・模擬店 他	その他	12月	
41	団体運営の適正化と手続き理解の促進 多様な主体との連携・協働を図り、地域で活躍する人材・団体等と対等な関係で取り組む（一番星プラン）	社会教育関係団体登録研修会	社会教育関係団体のあり方についての学習等	成人一般	5月	公民館職員
42	公民館活動の理解促進 情報の入手方法として、紙媒体を多く選択されている。（生涯学習に関するアンケート）	館報の発行	年3回の館報発行（ポスティング）により、年度初めから夏期の公民館事業、文化祭、子供まつりの各イベントに係る周知を図る。	その他	5・10・1月	
43	地域の拠点「公民館」の充実（教育振興基本計画Ⅰ-1-2）	学習スペース提供事業	年間を通して、子供の学習支援を優先した個人学習の場を提供する。	その他	4～3月	
44		空き部屋開放事業	図書室、フリースペースが全て利用された際、空き部屋を開放し、児童・生徒、成人の学習場所を提供する。	その他	4～3月	

令和 8 年度坪井公民館「地域の状況、地域の課題、重点目標」(案)

1. 地域の状況

坪井公民館管区は市の北東部に位置し、八千代市に隣接している。令和 7 年 4 月 1 日現在、面積約 1.9 km²、世帯数 5,021 世帯、人口 13,137 人であり、世帯数、人口ともに微増している。

この地区は昭和 40 年の宅地造成、平成 8 年の東葉高速鉄道開通、翌年からの土地区画整理事業により人口が急増した。平成 19 年には市内 24 番目の地区コミュニティとなった。

公民館周辺には、幼稚園、小中学校、大学があり教育環境が整備され、少子高齢社会の中で、高齢者層よりも新たな住民を中心に子育て世代が多いため、15 歳未満人口比率が高い地域である。

2. 地域の課題

- (1) 地震・豪雨などの突発する自然災害に備える必要があり、地域住民の防災への意識が高い地域であることから、住民のニーズに合致した防災対策の支援が必要である。
- (2) 15 歳未満人口の人口比率が高い地域であるため、学校の授業とは違った環境での子供たちの体験活動や学校が休みの日の居場所づくりの支援が必要である。
- (3) 土地区画整理による新しい街には 65 歳未満の人口比率が高いが、従前からの住宅地には高齢者が生活する居住区域も多く見受けられることから、様々な年代や生活環境に見合った学習機会の提供が必要である。
- (4) 地域の高齢者が、生き生きと活発に過ごせるよう、また、人とのコミュニケーションが減少しないように、高齢者の生きがいつくり・仲間づくりの支援が必要である。さらに、運動不足による身体機能の低下を招かないように、身体を動かせる機会の提供を行うことが必要である。
- (5) 地域の人口構成の中心的な世代である 40 歳～50 歳代の働き盛りの住民について、子育てへの支援、繁忙な日常の中で親子の絆を深める機会を提供することが必要である。

3. 重点目標

- (1) 地域住民の防災意識が高いことから、ニーズに合致した防災学習の場を提供するため、地域の防災についてテーマや内容を地域住民と共に検討し、体験・実践型の事業を実施する。
- (2) 地域の各種団体・機関と連携して子供たちに体験活動や学習の場を提供し、青少年の健全育成・居場所づくりに取り組む。
- (3) 様々な世代や環境の方々のニーズを的確に捉え、また、福祉や国際社会との繋がり等を視野にいれながら魅力ある事業を展開し、地域の方が積極的に学習・文化・スポーツ活動に携われる場を提供する。
- (4) 高齢者が家に引きこもることなく、生き生きと活発に過ごせるよう、高齢者向け事業を定期的に行い、生きがいつくり・仲間づくりを支援する。また、高齢者が運動機能を維持するため

のきっかけとなる事業を行う。

- (5) 子育て世代を支援し、また、親子の絆を深めるために、親子で一緒に参加できる事業等の充実に努める。

【令和8年度】坪井公民館事業計画（案）

坪井公民館

番号	課題内容	今後の取組（事業名）	取組（事業）の具体的な内容	対象	期間	講師
	新規事業は番号に○を記載		※実施する事業の具体的な内容を記載	※事業の対象をプルダウンで選択		
1	青少年の健全育成・居場所づくり	ふなばしハッピーサタデー事業	工作、科学実験、軽スポーツ体験、書道等	青少年	5月～3月	坪井地区スポーツ推進委員会 他
2		こどもサイエンス事業	様々な物質の構造や性質などを研究する自然科学に係る実験	青少年	7月	日本大学教授 坂本恵一
3		科学って楽しいな	科学への興味を引き出す実験	青少年	未定	日本大学教授 伊豆原月絵
4		つぼいこどもまつり	ゲーム、レクリエーション、体験等	青少年	3月	船橋市スポーツ推進委員 他
5	地域の歴史を学ぶことを通して、地域を知り、参加者同士の交流を図る	坪井の歴史	地域の歴史について事前学習と館外学習	成人一般	3月	郷土史研究家 黒沢誠悦 他
6	多文化共生のための学習機会の提供	多文化共生「異文化コミュニケーション講座」	様々な国の講師を招き、文化の違いを学び、お互いを理解する場を提供する。	成人一般	7月	船橋市国際交流員
7	家庭教育力の向上と子育て世代の支援	坪井公民館本館家庭教育セミナー	主に小学生の保護者を対象にして家庭教育について幅広い学びの場を提供	成人一般	9月～12月	未定
8	地域住民への学習機会の提供	歴史講座	歴史上の人物や出来事をテーマに事前学習と館外学習	成人一般	6月	まなび船橋 鈴木睦男 他
9		はじめての切り絵教室	写真を題材に切り絵を体験し、自由な発想でオリジナルな切り絵を作成し、新たな趣味づくりの一步とする。	成人一般	7月	切り絵作家 川下 文男
10		薬膳料理講座	薬膳料理の効能や種類を学び、実際に薬膳料理作りを体験する	成人一般	10月	薬膳料理研究家 三浦 千秋
11	健康維持・増進のための学習	健康ウォーキング講座	正しい靴の履き方や歩き方を学び、近隣の公園で実際にウォーキングを体験する。	成人一般	5月	健康ウォーキング指導士 佐藤 ヒロ子
12		耳つぼマッサージ講座	自分でできる耳つぼマッサージについて、つぼの位置や効能を学ぶ	成人一般	9月	耳つぼマッサージ講師
13	家庭教育力の向上と子育て世代の支援	就学時健診における子育て学習	就学時健診に集まった保護者を対象に行う子育て学習	成人一般	11月	未定

番号	課題内容	今後の取組（事業名）	取組（事業）の具体的な内容	対象	期間	講師
	新規事業は番号に○を記載		※実施する事業の具体的な内容を記載	※事業の対象をプルダウンで選択		
14	地域住民の防災意識の向上、災害時への心構えを確かめる	地域防災講座	地震や豪雨等の災害に備えるための地域住民向け事業	成人一般	10月	船橋SLネットワーク
15	再チャレンジをする人のリカレント教育の一助として提供	再び社会に出るためのメイクとファッション講座	再び社会で活動するときを想定して自分を輝かせるメイク術と自分に合ったファッションコーディネートを学ぶ	成人一般	4月	イメージコンサルタント 佐藤 七波
16	デジタル化社会における情報弱者の解消	デジタルデバインド対策事業①	スマホ中級編	成人一般	未定	ソフトバンク(株)もしくは(株)ジェイコム
17		デジタルデバインド対策事業②	スマホ中級編	成人一般	未定	ソフトバンク(株)もしくは(株)ジェイコム
18	運動不足による身体機能低下解消と認知症予防	ふなばしシルバーリハビリ体操教室	高齢者でも気軽にできるリハビリ体操	高齢者	4月～3月	健康づくり課
19		介護予防教室	総合型プログラム（運動機能向上、口腔機能向上、栄養改善、認知症予防）	高齢者	9月	健康づくり課委託事業者
20	高齢者のコミュニケーションの機会と交流の場の提供	坪井みのり学級	落語鑑賞、防犯・交通安全、体操等	高齢者	5月～3月	船橋市市民安全推進課 他
21	良好な親子関係を構築するための学習機会を提供する。	家族でチャレンジ体験教室	子育て世代を中心とした地域住民に様々なテーマを持った親子で学べる学習機会を提供	その他	12月	未定
22		親子で学ぶ自分に似合うコーディネート	親子で自分に似合う色合いやスタイルのコーディネートを学び、今後の生活に生かす。	その他	4月	イメージコンサルタント 佐藤 七波
23	幼児の情操教育と親子のふれあいの場の提供	おはなしいろえんぴつ	未就学児を対象とした絵本の読み聞かせ、パネルシアター等	その他	4月～3月	読み聞かせボランティア
24	家庭教育力の向上と子育て世代の支援	子育て支援事業	子育ての苦労と喜びを情報交換して交流するための事業	その他	未定	未定
25	青少年の健全育成・居場所づくり	つばいハロウィンパーティー	ゲーム、工作、間違い探し等	その他	10月	児童ホーム・公民館職員
26	もの（資源）を大切にできる教育とボランティア団体支援	坪井おもちゃの病院	おもちゃドクターによる玩具修理ボランティア活動	その他	4月～3月	代表 辻捨夫 他
25		ブラレールで遊ぼう	玩具（ブラレール）の展示とジオラマ内の玩具車両走行体験	その他	6月	代表 磯崎圭太 他

番号	課題内容	今後の取組（事業名）	取組（事業）の具体的な内容	対象	期間	講師
	新規事業は番号に○を記載		※実施する事業の具体的な内容を記載	※事業の対象をプルダウンで選択		
28	文化芸術活動の推進と地域の交流	つぼい・水と緑のコンサート	身近な場所で優良な音楽に触れる機会を提供するコンサート等	その他	6月・12月	未定
29	文化芸術活動の推進と地域の交流	ウインターコンサート	身近な場所で優良な音楽に触れる機会を提供するコンサート等	その他	2月	未定
30	公民館活動サークルの学習成果を発表する場の提供	坪井文化祭	公民館サークルの発表、展示等	その他	11月	
31	社会教育関係団体の育成及び支援	坪井公民館サークル活動支援事業	地域住民に公民館のサークル活動に触れる機会を提供し、サークル活動のPRを行う事業	その他	7月	公民館職員
32		社会教育団体研修・説明会	社会教育関係団体への活動報告書類に関する説明と望ましいサークル活動のあり方等の学び	その他	4月	公民館職員
33	公民館活動と地域情報の発信	館報の発行	公民館事業の紹介、地域の話題等の情報発信（年2回発行）	その他	5月・10月	